

農林水産統計だより

管内の農林水産業の風景
統計調査に関するお知らせ
統計トピックス

岐阜県（くり）、愛知県（かき）、三重県（日本なし）
農林水産統計調査へのご理解、ご協力をお願いします
地方公表予定、令和5年産水稻の8月15日現在における作柄概況、
2023年漁業センサスを実施します

管内の農林水産業の風景



岐阜県山県市 くり



愛知県豊橋市 かき



三重県津市 日本なし

農林水産統計調査へのご理解、ご協力をお願いします

令和5年10月から12月に調査を行っている農林水産統計調査は以下のとおりです。

なお、★印の統計調査は、統計調査員や専門調査員が、調査客体を訪問したり、ほ場で実測することがあります。

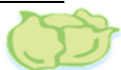
調査にあたっては、調査客体へ事前に連絡し訪問の了解を得た上で、地域の方々に不審を抱かれないように調査員証を携帯し、緑のビブスを着用して行っています。

引き続き農林水産統計調査へのご理解、ご協力をお願いします。



令和5年10月から12月までに実施予定の農林水産統計調査一覧

調査名	実施時期	調査対象	調査手法	調査の概要
★ 農業経営統計調査	年間随時 (決算期等)	個人経営体 法人経営体	職員又は 専門調査員調査	1年間の事業収支、販売金額、 労働時間等の経営実態を把握
★ 漁業経営統計調査	年間随時 (決算期等)	個人経営体 法人経営体	職員又は 専門調査員調査	1年間の事業収支、販売金額、 労働時間等の経営実態を把握
★ 林業経営統計調査	年間随時 (決算期等)	個人経営体 法人経営体	職員又は 専門調査員調査	1年間の事業収支、販売金額、 労働時間等の経営実態を把握、 令和5年周期年調査を実施
農業物価統計調査	毎月	農協等	調査員、郵送、 オンライン調査又は FAX調査	農産物生産者価格・農業生産資材 価格を把握
2023年漁業センサス				
漁業経営体調査	11月	漁業経営体	調査員又は オンライン調査	世帯の就業状況、漁業種類、漁船、 養殖施設等を把握
★ 内水面漁業経営体調査		漁業経営体	調査員、郵送又は オンライン調査	世帯の就業状況、漁業種類、漁船、 養殖施設等を把握
海面漁業地域調査		漁協	民間事業者による 郵送又はオンライン調査	資源管理・漁場改善の取組、会合・ 集会等の開催状況、活性化の取組等 を把握
内水面漁業地域調査		内水面組合	民間事業者による 郵送又はオンライン調査	組合員数、漁場環境、遊漁の状況、 活性化の取組等を把握



令和5年10月から12月までに実施予定の農林水産統計調査一覧（つづき）

調査名	実施時期	調査対象	調査手法	調査の概要
農道整備状況調査	11月～12月	市町村	オンライン調査	農道延長距離等を把握
農業協同組合及び同連合会 一斉調査	5月～10月	総合農協 連合会	郵送調査	組合の名称、住所及び設立登記 年月日等を把握
★ 作況調査（水稻）	7～11月	作況標本筆 作況基準筆	職員又は 専門調査員調査	水稻の10a当たり収量、収穫量、 作況指数等を把握
作況調査 （麦類、茶、果樹、野菜、陸稲、大豆、 そば、かんしょ、なたね、飼料作物）	年間随時 （収穫期等）	標本経営体 集出荷団体 荒茶工場等	郵送又は オンライン調査	作物毎の作付面積、10a当たり収量、 収穫量、出荷量等を把握
★ 水稻以外作物の 作付面積・作柄の把握	11月	標本単位区	専門調査員調査	水稻以外の農作物の作付面積及び 作柄を把握
油糧生産実績調査	毎月	植物油脂製造工場	民間事業者による郵送、 オンライン調査又は FAX調査	原料の処理量及び月末在庫、油脂や 油かすの生産量及び月末在庫を把握
花木等生産状況調査	12～2月	集出荷団体等	民間事業者による郵送、 オンライン調査又は FAX調査	花木類の作付面積、出荷数量、 出荷額及び花木類計の実栽培農家数 を把握
特用林産物生産統計調査	9月～2月	特用林産物の生産者	職員、調査員、郵送、 オンライン調査又は FAX調査	きのこの生産量、生産者数等を把握
木材統計調査 木材価格統計調査 （月別調査）	毎月	標本製材工場等 標本卸売市場等	民間事業者による郵送、 オンライン調査又は FAX調査	素材入荷量、消費量及び月末在庫量 木材の価格水準及びその変動を把握
畜産物流通調査（月別調査）	毎月	と畜場 食肉中央卸売市場等	民間事業者による郵送、 オンライン調査又は FAX調査	畜産物との畜頭数、流通量等を把握
食品循環資源の再生利用等 実態調査	10月～12月	食品産業	民間事業者による 郵送又はオンライン調査	食品廃棄物の等の発生状況等を把握
6次産業化総合調査 （農業・農村、漁業・漁村）	9～10月	農業経営体等 漁業経営体等	民間事業者による 郵送又はオンライン調査	加工、直売所、観光農園、民宿及び レストランの1年間の販売（売上） 金額、利用者数等を把握

これからの地方公表予定（東海農政局）

令和 5 年度に東海農政局が地方公表する農林水産統計についてお知らせします。
公表した結果については農林水産省Webサイトに掲載します。

公表資料名	公表時期
令和 5 年産 水稻の作付面積及び予想収穫量（9月25日現在）	10月
令和 5 年産 水稻の作付面積及び予想収穫量（10月25日現在）	11月
令和 5 年産 水稻の収穫量	12月
令和 4 年 農業産出額及び生産農業所得	12月

農林水産統計の公表については、以下のWebサイトからご覧ください。
東海農政局の地方公表予定
<https://www.maff.go.jp/tokai/tokei/kohyo/schedule/index.html>

農林水産省の全国公表予定
https://www.maff.go.jp/j/tokei/sokuhou/yotei/index_nenkan_r5.html



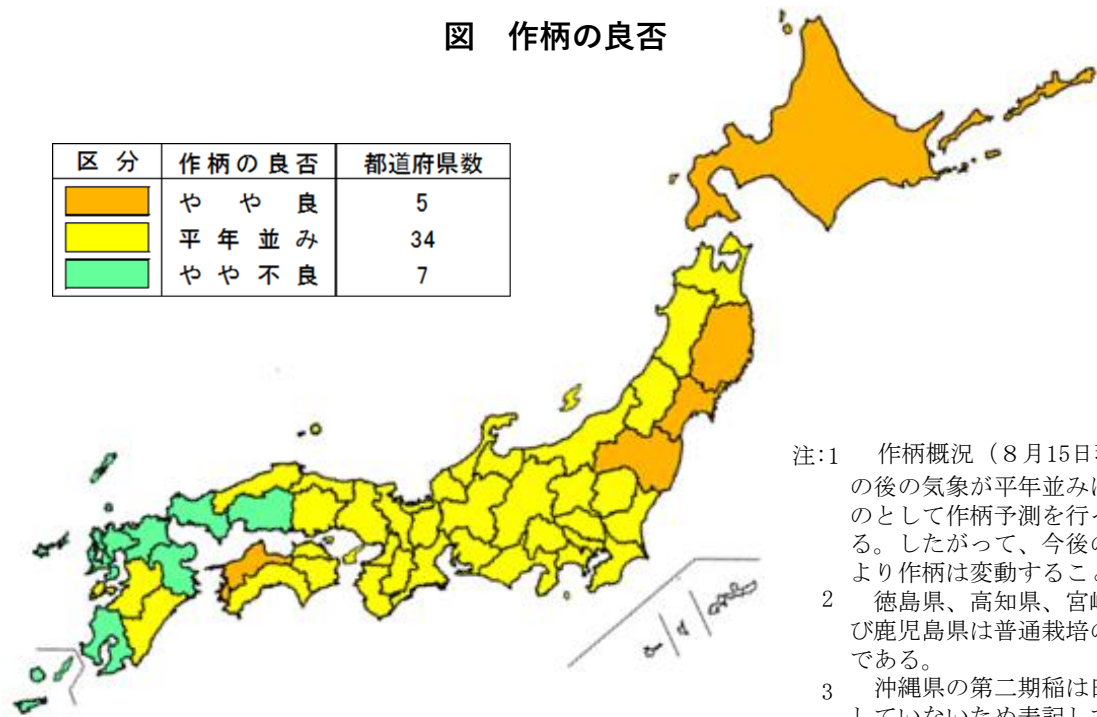
（地方公表予定）（全国公表予定）

令和 5 年産水稻の 8 月15日現在における作柄概況を公表しました

○作物統計調査令和 5 年産水稻の作柄は、東海 3 県ともに「平年並み」の見込み。

図 作柄の良否

区 分	作柄の良否	都道府県数
	やや良	5
	平年並み	34
	やや不良	7



- 注:1 作柄概況（8月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったものである。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがある。
- 2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は普通栽培の作柄の良否である。
- 3 沖縄県の第二期稲は田植終期に達していないため表記していない。

- 4 作柄の良否は、気象データ及び人工衛星データを説明変数、10 a 当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。なお、10 a 当たり予想収量は、未確定の要素が多いことから公表していない。
- 5 作柄の良否の表示区分は、「やや良」が対平年比 105～102%、「平年並み」が 101～99%、「やや不良」が 98～95%に相当する。

農林水産統計の公表については、以下のWebサイトからご覧ください。

令和 5 年産水稻の8月15日現在における作柄概況
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y2



2023年漁業センサスを実施します

令和5年11月1日現在（海面漁業調査と内水面漁業調査）及び令和6年1月1日現在（流通加工調査）で「2023年漁業センサス」を実施いたします。調査へのご理解とご協力をお願いいたします。

（2023年漁業センサスポスター）

農林水産省では、我が国の漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態と変化を総合的に把握するために、5年ごとに水産業を営んでいるすべての世帯や法人を対象に全国一斉の調査を実施しています。

「漁業センサス」はなぜ必要？

世界で水産物の需要が増大する中、我が国周辺の豊かな水産資源を適切に管理し、国民に安定的な供給を行うことが重要となっています。また、我が国では漁業者の減少・高齢化や国民の魚離れなどが懸念されています。

このような課題に対応するため、農林水産省では様々な施策を企画・立案しており、「漁業センサス」はその指標となります。

「漁業センサス」でわかること

全国の漁業の生産構造や就業構造、水産物流通・加工業の実態が明らかになるとともに、市区町村などの小地域における基本的な漁業の実態がわかります。



2023年漁業センサス実施にあたり、キャンペーンページを公開しています。
以下の農林水産省Webサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/fc/2023fc/cp.html>

地域の農業を見て・知って・活かすDB活用マニュアル

「地域の農業を見て・知って・活かすDB」で提供されているデータ及び、併せて提供されている「農業集落境界データ」を、地理情報システムに読み込ませて分析を行い、可視化した地図を作成するマニュアル「地域の農業を見て・知って・活かすDB活用マニュアル」を掲載しています。

こんな時には、お気軽にご相談ください。市町村等のデータはあるが、①地図を作る技術習得の時間がない。②市町村以外（農業集落等）の区域で地図を作製したい。など・・・。

「地域の農業を見て・知って・活かすDB活用マニュアル」は、以下の東海農政局Webサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tokai/tokei/ikasudb/manual/manual.html>

【お問合せ先】

統計部統計企画課

経営・構造統計課

ダイヤルイン：052-763-4730

052-763-4731

